



日ごろの活動成果を発表

11/14 市老人クラブ連合会芸能大会・作品展

市内老人クラブの活動成果の発表と交流の場として、芸能大会と作品展（市老人クラブ連合会主催）が11月14日、穂高会館で開かれました。現在、老人クラブ連合会には市内58グループ、約4,600人が加入。市の誕生とともに発足した連合会は本年、10周年の節目を迎えました。この日は、写真や絵画、舞踊、大正琴など幅広い分野で取り組みの成果が発表されました。連合会会長を務める若宮昭三さん（穂高）は「例年以上の出品数で大変盛況でした。連合会も発足10年を迎え、一体感が生まれてきたように感じています」と話しました。



秋の安曇野を駆ける

11/1 安曇野市堀金一周駅伝大会

第11回安曇野市堀金一周駅伝大会（堀金公民館主催）が11月1日、堀金支所を発着点とする10区間17.3kmのコースで行われました。この駅伝は旧堀金村で始まり、通算51回目の開催となる伝統ある大会です。この日は、小学生から50代まで90人のランナーが参加。美しく紅葉した堀金地域を駆け抜けました。

大会の結果は、上堀地区公民館チームが優勝。アンカーの徳武瑠夏さん（堀金中2年）は「みんなで繋いだタスキ。最後まで頑張って走れました」と話しました。

一年の実りに感謝 新そばに舌鼓

11/14・15 第3回信州安曇野「新そばと食の感謝祭」・農林業まつり2015

一年の実りに感謝し安曇野の食を味わう恒例のイベント、信州安曇野新そばと食の感謝祭と農林業まつり2015（実行委員会主催）が11月14日と15日、穂高神社特設会場で開かれました。

会場では、市内10店舗による新そばの販売や市内産食材にこだわった「あづみ野どん（丼）」、カボチャをテーマに考案された「野菜スイーツ」などが提供されました。農産物などを宣伝する農林業まつりでは、野菜や果物を積んだ「豊穰宝船」の展示や紅白餅の配布、特産品の販売などが行われました。

初日となった14日、両親と訪れた金森悠乃ちゃん（穂高）は「出掛けるのが楽しみで朝6時に起きました」と話し、新そばを味わっていました。

本年は小雨が降る中の開催となりましたが、2日間で約3万人が来場し、安曇野の一年の実りを満喫しました。



安心して年の瀬を迎えるために

12/1 年末特別警戒・年末の交通安全運動出発式

「年末特別警戒」（主催：安曇野警察署、安曇野防犯連合会、安曇野交通安全協会）出発式が12月1日、市役所で行われました。

この出発式は、年末を迎え、地域での防犯や交通安全意識の高揚を図ろうと「年末特別警戒・年末の交通安全運動」（12月1日～31日）の始まりに合わせて行われました。

当日は、関係者約180人が参加。あいさつで安曇野交通安全協会の宮坂英文会長は「高齢者や子どもの事故防止に各支部が協力し取り組みたい」と話しました。

式典後には、警察のパトカーなどの車両がパトロールに出発。参加者は防災広場までの間を、特殊詐欺被害防止や交通事故防止などを呼び掛ける横断幕やのぼり旗を持って啓発活動を行いました。



目標のトップテン入りを果たす

11/14・15 長野県縦断駅伝競走大会

第64回長野県縦断駅伝競走大会が、11月14、15日に開催されました。初日は信濃毎日新聞長野本社前（長野市）から岡谷市役所までの12区間119km、2日目は松本城公園をスタートし飯田合同庁舎まで10区間98.5km、合計22区間217.5kmを激走しました。全15チームが出場する中、安曇野市チームは初日10位、2日目12位、総合10位となり、昨年より2つ順位を上げ目標としていたトップ10入りを果たすことができました。今後は、来春に開催される市町村対抗駅伝競走大会に向けて練習していきます。



漬物に 伝統野菜「牧大根」

11/15 牧大根まつり

牧大根まつりが11月15日、市内3会場で行われました。牧大根は、肉質が固めで漬物に向いており、家庭ではたくあん漬けや味噌漬け、おろしなどに利用されます。会場の一つとなった牧地区公民館では、雨が降る悪天候の中、朝から多くの来場者でにぎわいました。牧区副区長の丸山茂壽さんは「今年は雨の影響で大根作りには苦労しました。来年も皆さんに喜んでいただけるよう頑張りたい」と話してくれました。